

進路通信 2025/04

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部 第1号 2025年4月26日（土）

2025年度がスタートして、1ヶ月が過ぎようとしています。新入生のみなさんは湖陵高校の生活に、2年生は新しいクラスに慣れましたでしょうか。教職員一同、皆さんの進路実現に向けての取り組みを支えていきたいと思っていますので、なりたい自分を考えながら、より具体的に自分の将来を描いてほしいと思います。

さらに3年生は具体的な進路目標が定まりつつあると思います。目標実現のために、これまで培ってきた経験を生かし、無駄なく1日を過ごしてほしいと思います。

さて、3月に卒業した先輩たちの可否結果を報告します。昨年度の卒業生は、217名、国公立大学の合格者は、のべ126名でした。3月に前期での合格者数の速報をお伝えしましたが、中後期日程で、24名が合格しました。前期で不合格だった場合でも、心折れずに、最後の最後まで粘り強く戦った先輩たちが最終的に合格を手にしています。「自分が何をやりたいか」ということに真摯に向き合い、あらかじめ様々な学校を調べておいて、しっかりと出願先を検討しておくことが、最後までやり切る力につながります。さあ、次はあなたの番です。自分の人生ですから最終決断を下すのはあなたです。

◇◆◇77期生(R6年度卒業生) 進路実績◇◆◇

種別	受験者数	合格者数	最終決定人数
国立大学	123	74	73
公立大学	89	52	45
私立大学	377	240	61
準大学	4	2	1
公立短期大学	1	1	1
私立短期大学			
専修学校・各種学校	20	20	8
公務員	8	5	4
民間就職・家事手伝い	3	3	3
未定・不明			3
浪人（予備校）			11
浪人（宅浪）			7
合計	625	397	217

令和6年度 国公立大学 合格者数 ※合格者数は延べ人数です。（）内の数は、過年度生の人数です。

【国立大】

学校名	合格者数	学校名	合格者数
旭川医科大学	1	埼玉大学	1
小樽商科大学	1	千葉大学	5(1)
帯広畜産大学	3	お茶の水女子大学	1
北見工業大学	2(1)	電気通信大学	2(1)
北海道大学	10(4)	東京科学大学	1
北海道教育大学旭川校	6	新潟大学	1
北海道教育大学岩見沢校	1	福井大学	1
北海道教育大学釧路校	5	山梨大学	1
北海道教育大学札幌校	6	信州大学	4
室蘭工業大学	5(1)	三重大学	1
弘前大学	6	京都工芸繊維大学	1
岩手大学	2	大阪教育大学	1
東北大学	1	広島大学	1
秋田大学	1	香川大学	1
山形大学	2	九州大学	1
茨城大学	2	鹿児島大学	1
筑波大学	2	琉球大学	1
群馬大学	1	国立大学計	82(8)

難関大：東京科学大（旧東京工業大）1名、北海道大10名
医学部医学科：旭川医科大学1名、札幌医科大学4名、自治医科大学1名（過年度生含）

【公立大】

学校名	合格者数
旭川市立大学	6
釧路公立大学	14(3)
公立はこだて未来大学	3
公立千歳科学技術大学	3(1)
札幌医科大学	5(3)
札幌市立大学	6
名寄市立大学	3
秋田県立大学	1
高崎経済大学	4
埼玉県立大学	1
東京都立大学（首都大学東京）	1(1)
神奈川県立保健福祉大学	1
福井県立大学	1
山梨県立大学	1
都留文科大学	3
静岡県立大学	1
愛知県立芸術大学	1
兵庫県立大学	1
和歌山県立医科大学	1
岡山県立大学	1
高知工科大学	1
宮崎公立大学	1
公立大学計	60(8)

令和6年度(第77期)卒業生 国公立大学 受験型別合格者数

	73期			74期			75期			76期			77期		
	出願	受験	合格	出願	受験	合格	出願	受験	合格	出願	受験	合格	出願	受験	合格
AO総合	7	7	2	4	4	3	6	6	1	3	2	2	9	9	6
推薦	19	16	5	17	13	8	16	16	10	17	17	10	24	23	13
前期/独立	164	158	86	146	141	61	166	158	91	163	153	77	159	147	83
中期	43	18	8	38	25	6	33	10	6	42	13	7	34	14	8
後期	112	40	18	107	47	27	120	45	21	107	32	23	90	32	16
合計(延べ)	345	239	119	312	230	105	341	235	129	332	217	119	316	225	126

地域別決定先

	73期生	74期生	75期生	76期生	77期生
釧路市	13%	10%	10%	11%	6%
道内	43%	47%	36%	44%	48%
東北	6%	5%	9%	10%	7%
関東	25%	23%	27%	26%	26%
関西	6%	7%	6%	5%	4%
その他	7%	7%	11%	5%	8%

ここ数年、道内の大学にこだわらず、道外の大学に目を向ける生徒が増えています。在学中に探究活動等で何をやりたいかを見つけたことで、日本全国から行きたい大学を選んでいるようです。逆に道外の高校生が北海道で学びたいと思う生徒も増加しています。

※合格者数は延べ人数です。()内の数は、過年度生的人数です。

【私立大学】

学校名	合格者数
札幌大学	6
札幌学院大学	8
札幌国際大学	2
札幌保健医療大学	3
天使大学	2
藤女子大学	6
北星学園大学	6
北海学園大学	29(1)
北海道医療大学	31
北海道科学大学	29
北海道情報大学	2
北海道千歳リハビリテーション大学	2
北翔大学	4
日本医療大学	3
日本赤十字北海道看護大学	4
酪農学園大学	2(1)
つくば国際大学	1
国際医療福祉大学	1
自治医科大学	1(1)
駿河台大学	2
獨協大学	3
青山学院大学	1
桜美林大学	3
北里大学	1
杏林大学	1
国際基督教大学（ICU）	1(1)
産業能率大学	1
芝浦工業大学	4
順天堂大学	1
上智大学	1
杉野服飾大学	1
専修大学	6

学校名	合格者数
大東文化大学	1
中央大学	5
東京医療保健大学	1
東京家政大学	1
東京工科大学	2
東京電機大学	2(1)
東京農業大学	3
東邦大学	2
東洋大学	8(1)
日本大学	5(1)
法政大学	4
武蔵大学	1
武蔵野大学	1(1)
明治大学	3
明治学院大学	1
明治薬科大学	2(1)
明星大学	3
立教大学	3
早稲田大学	2
神奈川大学	7
神奈川工科大学	1
修文大学	1
名城大学	1
京都産業大学	7
同志社大学	1
同志社女子大学	1
立命館大学	5(2)
龍谷大学	1
関西大学	4
近畿大学	2
関西学院大学	1
私立大学計	240

【大学校】

学校名	合格者数
防衛大学校	2
準大学計	2

【短期大学】

学校名	合格者数
旭川市立大学短期大学部	1
国公立短期大学計	1

【専門学校】

学校名	合格者数
釧路市立高等看護学院	7
釧路労災看護専門学校	1
釧路孝仁会看護専門学校	1
北海道医療センター附属札幌看護学校	2
北海道看護専門学校	1
札幌医学技術福祉歯科専門学校	1
北海道医薬専門学校	2
札幌デザイナー学院	1
北海道どうぶつ・医療専門学校	1
北の森づくり専門学校	1
文化服装学院	1
別海高校農業特別専攻科	1
専門学校・その他学校計	20

【公務員】

札幌市役所	2
北海道職員	1
釧路市役所（消防）	1
釧路市役所（事務）	1
公務員計	5

令和8年度以降の入試に勝利するためには

さて、先輩達の進路実績を、紙幅の関係もあってダイジェスト版で紹介しましたが、次はいよいよ新3学年の生徒の皆さんの番です。ひそかにプレッシャーを感じている皆さんも多いのではないかと思います。そんな皆さんのためにとっておきの必勝法を紹介したいと思います。

いまや「国公立大学」「私立大学」を問わず、「共通テスト」を受験することが必須の時代となりました。そんな現在の大学受験の必勝法は、**最後まであきらめずに、安易な教科・科目減をしない**ことに尽きます。学ばなければならない教科・科目が増えると精神的にも肉体的にも負担が増すのは当然ですが、これは全国を受験生にとって共通の悩みであり、受験生の多くが、学年が進行するに連れて受験教科・科目を減らしていく傾向にあります。

ならばその逆でいけばよいというのは自明の真理です。春先の模擬試験の段階で志願者が非常に多い大学も、実際の入試の時点では数倍台に落ち着くのは、脱落していく生徒も多いからです。不得意な教科・科目がひとつふたつあっても気にせず、どうか最後まで空き時間をつくらずにきちんと受験してきて下さい。こうすることで共通テスト後、自己採点の結果を元に、合格可能性の高い大学を検索してみると、たとえ得点がふるわなくても選択肢が非常に多いことに必ずや驚かされます。

「自分は私大専願だから共通テストは不要、あくまでも3教科にしぼって頑張る」と豪語する生徒の多くが、残念ながら初期の目標を果たせない場合が多いのは、「教科・科目をしぼって頑張る」はさすが、いつの間にか「教科・科目をしぼって楽をする」に変わっているせいではないでしょうか。本州の私大専願者は道内の生徒とはしぼった後の学習量が全然違います。心のどこかに安易な気持ちがある状態で、到底勝てるはずはないということを肝に銘じて欲しいと思います。

また、受験生の多くが、超進学校と呼ばれる高校の生徒でも手を焼くような難問・奇問を鮮やかに解くことが出来ることに憧れ、自分の背丈以上の問題ばかり無理をして取り組もうとしますが、それは明らかな間違いです。合格への必勝法はまずは「基礎・基本の徹底的な定着」を図ることであり、**他人の落とさない簡単な問題を自分も絶対に落とさないように完璧に理解すること** なのです。以上を踏まえた上での、皆さんの今後の健闘に大いに期待しています。